

信用金庫の経費の動向

信金中央金庫 地域・中小企業研究所 上席調査役

とね かずゆき
刀禰 和之

(ポイント)

- 全国信用金庫の2013年度の経費は、前期比190億円、1.3%減の1兆3,772億円となり、3年連続で前期を下回った。2003年度（1兆4,547億円）から775億円、5.3%の減少である。
- 2013年度の経費率は、1.09%となり、2003年度比で0.32ポイント低下した。内訳をみると、人件費率が0.21ポイント、物件費率は0.11ポイント、それぞれ低下している。
- 2013年度の地区別の経費は、3地区で前期比増加し、8地区で前期を下回った。2003年度と比べると、全11地区で減少したが、九州北部と東京は小幅減にとどまった。
- 信用金庫別の経費増減状況は、141金庫（構成比52.8%）で前期比減少した。人件費の減少も141金庫（52.8%）と半数を超えた一方で、物件費の減少は123金庫（46.0%）であった。
- 2003年度を基準（100.0）に2013年度の地域銀行の経費水準をみると、地方銀行は100.7、第二地銀は91.0となる。

1. 全国信用金庫の経費

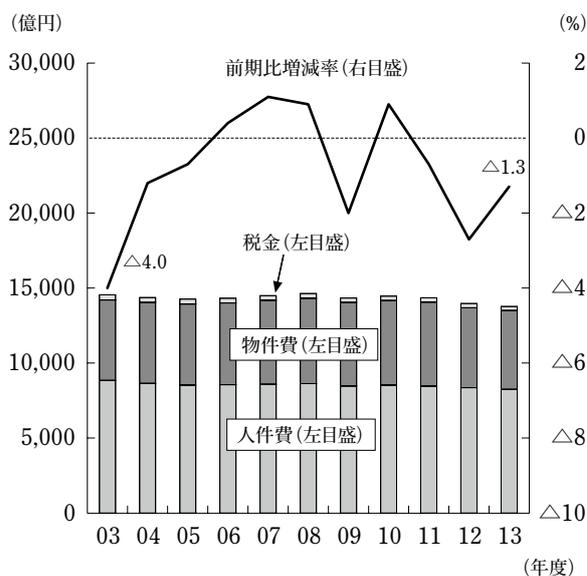
(1) 経費の推移

全国信用金庫の2013年度の経費は、前期比190億円、1.3%減少の1兆3,772億円となり、3年連続で前期を下回った（図表1）。減少幅は前年度（2.7%減）より縮小している。

2003年度（1兆4,547億円）と比べると、775億円、5.3%の減少である。

経費の内訳をみると、人件費は前期比105億円、1.2%減の8,253億円、物件費は80億円、1.5%減の5,246億円となり、ともに3年連続で

図表1 経費の推移



前期を下回った。2003年度と比べると、人件費が6.7%、物件費は2.1%、それぞれ減少した。人件費・物件費の減少幅の違いとして、事務委託費や営繕費の増加が物件費削減のブレーキとなっているようだ。

(2) 経費率の推移

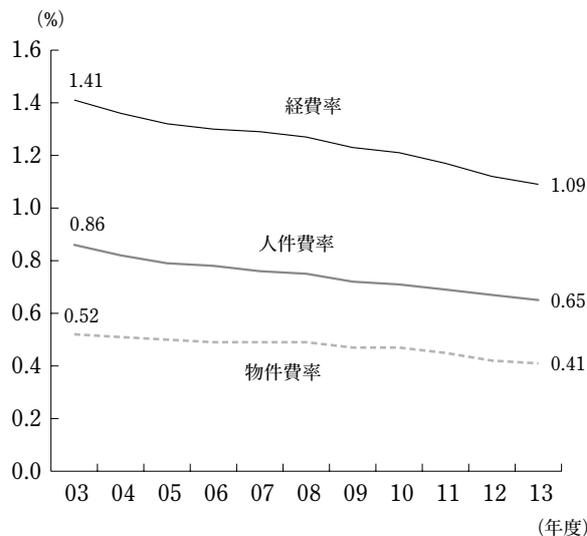
2013年度の経費率は、前期比0.03ポイント低下の1.09%になった(図表2)。2003年度の経費率(1.41%)と比べると、0.32ポイント低下している。

内訳は、人件費率が2003年度比で0.21ポイント低下の0.65%、物件費率は0.11ポイント低下の0.41%となった。

2. 地区別の経費

2013年度の地区別の経費は、四国、九州北部、関東の3地区で前期比増加し、他の8

図表2 経費率の推移



地区で前期を下回った(図表3)。

経費の減少した地区では、近畿が前期比5.6%減となり、北陸(1.5%減)、南九州(1.2%減)が続いた。年度の減少額(190億円)の約8割を近畿(149億円減)で占めるが、これは信用金庫合併による影響が大きい。

図表3 地区別の経費の推移

(単位: 億円、%)

| 地区 | 03年度 | 12年度 | 13年度 | 03年度対比 | | 12年度対比 | | 1金庫あたり経費 | 経費率 |
|------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|----------|------|
| | | | | 増減率 | 増減額 | 増減率 | 増減額 | | |
| 北海道 | 774 | 694 | 690 | △10.7 | △83.2 | △0.4 | △3.3 | 30.0 | 1.01 |
| 東北 | 681 | 586 | 585 | △14.1 | △96.1 | △0.1 | △0.8 | 21.6 | 1.18 |
| 東京 | 2,617 | 2,607 | 2,576 | △1.5 | △40.2 | △1.1 | △30.3 | 112.0 | 1.12 |
| 関東 | 2,791 | 2,670 | 2,673 | △4.2 | △118.0 | 0.1 | 3.2 | 54.5 | 1.12 |
| 北陸 | 465 | 408 | 402 | △13.7 | △63.9 | △1.5 | △6.4 | 23.6 | 1.11 |
| 東海 | 2,799 | 2,702 | 2,702 | △3.4 | △96.3 | △0.0 | △0.0 | 69.3 | 1.04 |
| 近畿 | 2,663 | 2,646 | 2,497 | △6.2 | △166.1 | △5.6 | △149.2 | 86.1 | 0.99 |
| 中国 | 748 | 705 | 702 | △6.0 | △45.5 | △0.3 | △2.5 | 33.4 | 1.24 |
| 四国 | 264 | 254 | 255 | △3.3 | △9.0 | 0.7 | 1.8 | 25.5 | 0.99 |
| 九州北部 | 285 | 282 | 284 | △0.5 | △1.6 | 0.4 | 1.1 | 21.8 | 1.32 |
| 南九州 | 429 | 380 | 375 | △12.4 | △53.5 | △1.2 | △4.7 | 25.0 | 1.43 |
| 合計 | 14,547 | 13,963 | 13,772 | △5.3 | △774.5 | △1.3 | △190.7 | 51.5 | 1.09 |

(備考) 1. 他業態との合併等は考慮していない。
2. 沖縄県は合計に含む。

図表4 信用金庫別の経費の増減状況
(12年度→13年度)

(単位：金庫、%)

| 増 減 | | 金庫 | 構成比 |
|-----|-----------|-----|-------|
| 経費 | 増 加 | 126 | 47.1 |
| | (うち5%超増加) | 17 | 6.3 |
| | 減 少 | 141 | 52.8 |
| | (うち5%超減少) | 9 | 3.3 |
| 人件費 | 増 加 | 126 | 47.1 |
| | (うち5%超増加) | 19 | 7.1 |
| | 減 少 | 141 | 52.8 |
| | (うち5%超減少) | 18 | 6.7 |
| 物件費 | 増 加 | 144 | 53.9 |
| | (うち5%超増加) | 28 | 10.4 |
| | 減 少 | 123 | 46.0 |
| | (うち5%超減少) | 23 | 8.6 |
| 合 計 | | 267 | 100.0 |

地区別の経費率を比較すると、最も低い近畿および四国の0.99%から南九州の1.43%まで違いがある。

2003年度の地区別経費と比較すると、全11地区で減少した。北海道、東北、北陸、南九州の4地区で2桁の減少率となった一方で、九州北部(0.5%減)と東京(1.5%減)は小幅減にとどまっている。

3. 信用金庫別の経費

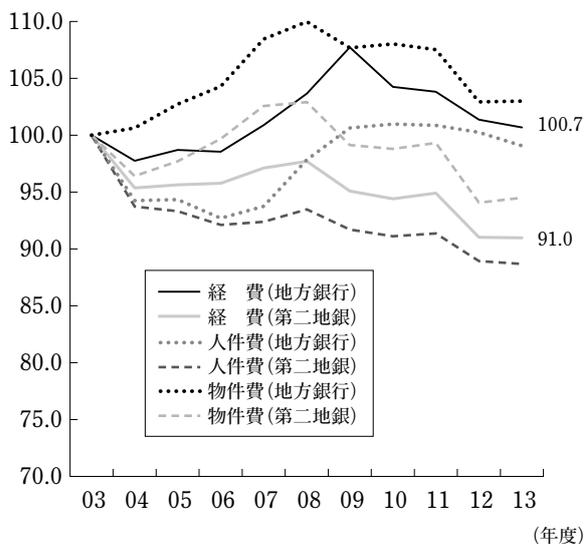
2013年度の信用金庫別の経費は、126金庫(構成比47.1%)で前期比増加、141金庫(52.8%)で前期比減少した(図表4)。

経費が増加した126金庫のうち、5%超の増加は17金庫、減少した141金庫のうち、5%超の減少は9金庫あった。また、人件費は126金

(注)。「全国銀行財務諸表分析」を参照

図表5 地域銀行の経費の推移(指数)

(03年度=100)



庫(47.1%)で前期比増加したが、5%超の増加は19金庫であった。一方、物件費は144金庫(53.9%)で前期比増加し、そのうち5%超の増加は28金庫(10.4%)となった。

4. 地域銀行の経費

2013年度の地域銀行の経費(営業費用)は、地方銀行が前期比163億円、0.6%減少の2兆3,822億円、第二地銀は4億円減(0.0%減)の7,165億円となった(注)。

2003年度を基準に経費の変化をみると、地方銀行が100.7となった一方で、第二地銀は91.0にとどまった(図表5)。この要因のひとつに業態間の合併の影響があると考えられる。

また、2013年度の国内銀行(全体)の経費は、前期比146億円、0.2%減の6兆7,607億円であった。2003年度からの増減率は0.4%増となり、全国信用金庫の経費削減(5.3%減)と異なる動きを示した。